

独立行政法人日本貿易振興機構
2017年度 第2回契約監視委員会 議事概要 (要旨)

1.日時：2018年2月5日(月) 10:00～11:40

2.場所：日本貿易振興機構 10階会議室

3.出席委員：

中村信男委員長、尾花眞理子委員、出口眞也委員、松本裕樹委員、齊藤秀久委員

4.議事

- (1) 調達等合理化計画について(状況報告)
- (2) 2017年度一者応札・応募案件の事後点検
- (3) 2017年度競争性のない随意契約に係る点検
- (4) その他

5.議事概要

(1) 調達等合理化計画について(状況報告)

事務局より2017年度第1四半期から第3四半期までの速報値および調達等合理化計画の進捗につき説明。

(2) 2017年度における一者応札・応募であった案件の事後点検

事務局より2017年11月までに実施した一者応札・応募の案件につき説明。

<委員からの主なコメント>

- 仕様書の記載が不明瞭で、業務内容・工数の見通しが立ちにくい案件は改善の余地あり。
- 特殊な業務においては、仕様書内容の精査や応札可能業者数の事前調査などやるべきことをやった上であれば、今後は随意契約方式の方向性も検討するとよい。
- 総合評価落札方式の案件については、評価基準を見ただけで新規事業者が辞退する場合もあるので、従来の事業者が有利になる条件になっていないか等の評価基準の検証が必要。
- システム関連の案件は、ジェトロで個別のサービスを開発した方がよいのか、クラウドサービスを利用する方法で調達する方がよいのか検討していただきたい。
- ノウハウの蓄積が一者応札の要因の一つになっている案件は、業務マニュアルを事前に説明することで応札者が増えるのではないか。

(3)2017年度競争性のない随意契約

事務局より2017年11月までに実施した競争性のない随意契約の案件につき説明。

<委員からの主なコメント>

特になし。

以 上